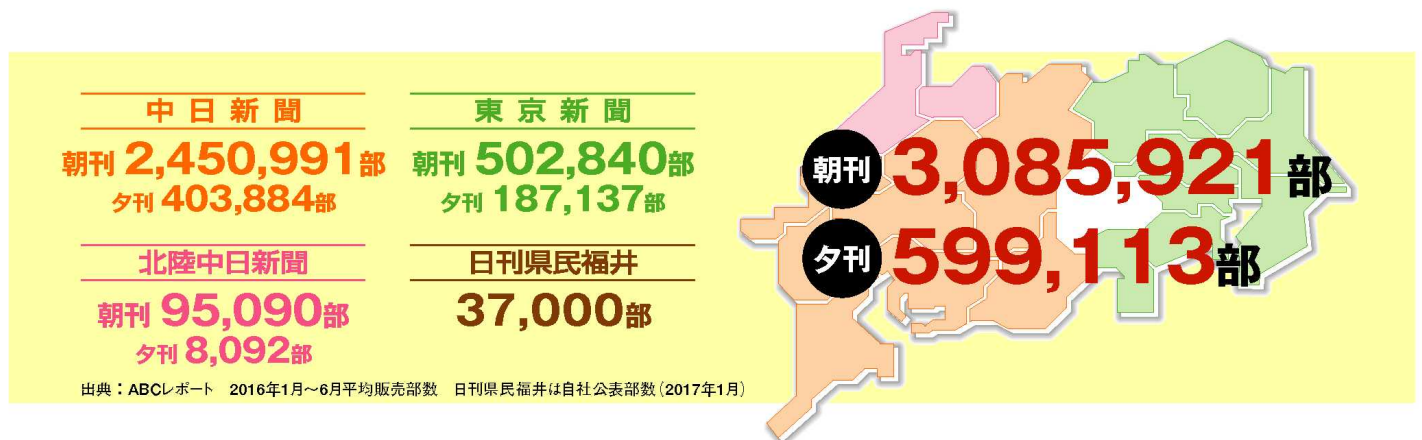
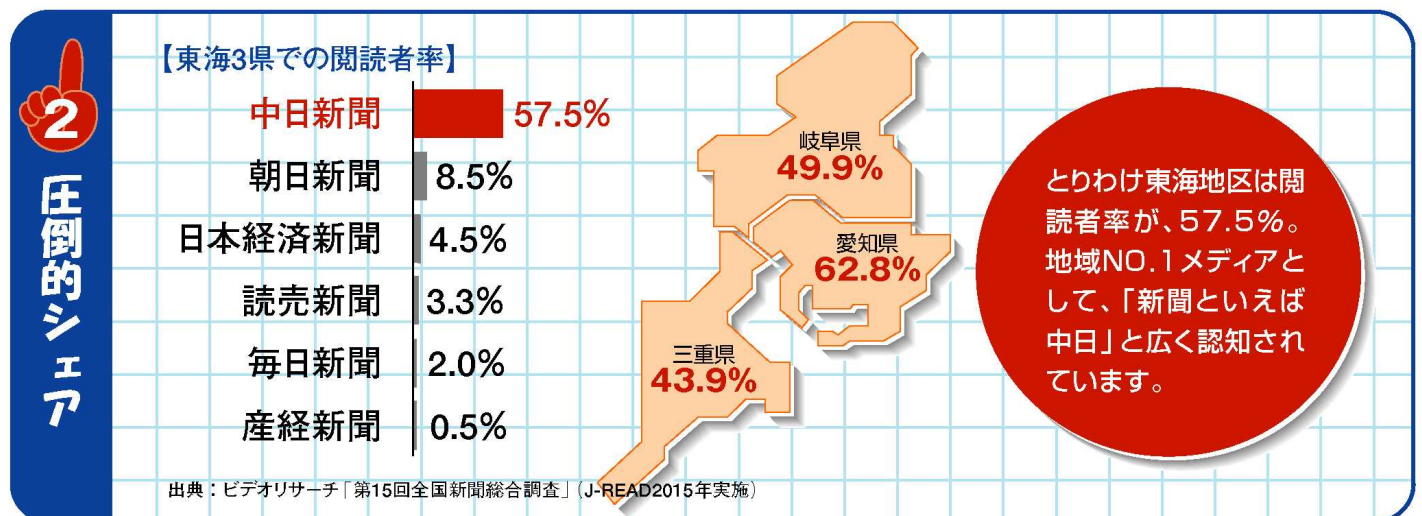
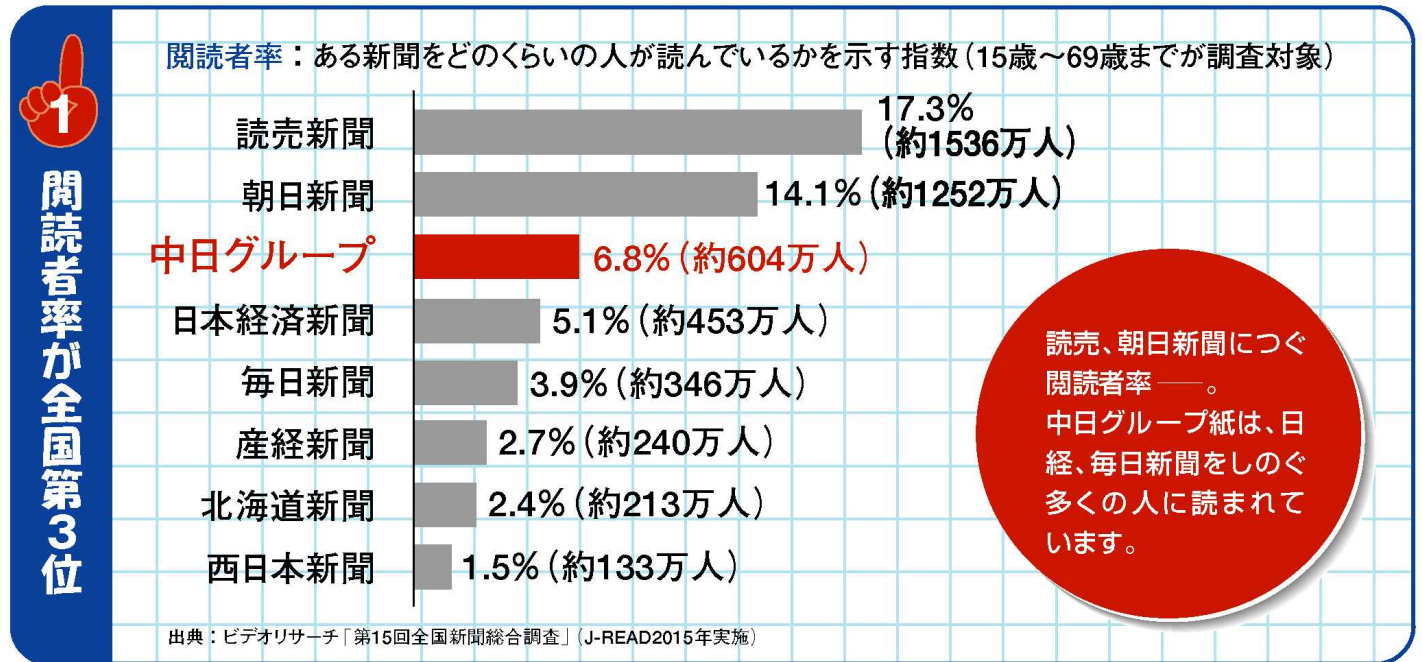


読者率が全国第3位 **中日新聞は欠かせません!**

全国第3位の読者数、東海地区約60%のシェアで地域をカバーする中日グループ紙をご活用ください。



全国紙だけでは、三大都市圏には届きません。 200万人都市名古屋を中心とする東海地区には 中日新聞が必要です。③

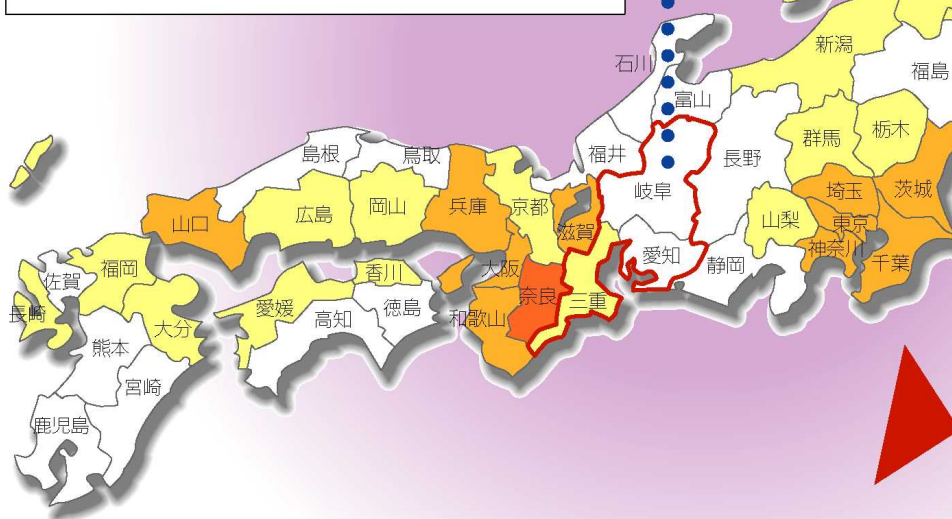


全国5紙のみに掲載しても、
東海地区には届いていません！

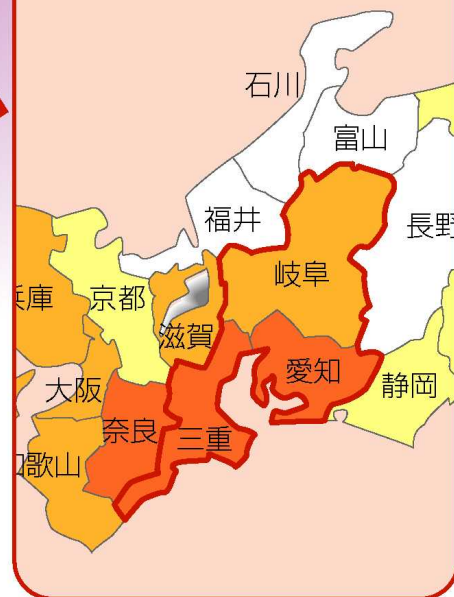
【全国5紙掲載時の都道府県ごとの閲読者率】



出典：ビデオリサーチ「第15回全国新聞総合調査」(J-READ2015年実施)



全国5紙に中日新聞を
加えた愛知県・岐阜県・
三重県の閲読率



リコール広告に関する省庁の指針

日本工業規格 (JIS)

「消費生活用製品のリコール社告の記載項目
及び作成方法」より

【リコール社告の一般原則】概要

- 新聞を含め、可能な限り効果的に行う。
- 文字・表記方法を考慮し、イラストなどを効果的に使用する。
- 全国紙だけでなく、地方紙および該当製品の消費者がよく読む専門紙の活用が望ましい。
- 簡潔・明瞭・正確で、矛盾がない表現が必要。
- 高齢者や障害者にも配慮する
- 責任を持った説明を行う。
- 関係者間の情報の共有に配慮する。

内閣府国民生活局

「食品・製品等のリコールに関する
分野横断的指針等についての調査研究」より

【リコールの広報・伝達】から

必要性・程度・緊急性を考慮し、媒体を組み合わせることが求められる。伝達媒体の選択には、消費者の特性について配慮することが望ましい。

—新聞社告—

新聞は最も基本的、重要なメディアだが、大都市圏のほかは、全国紙よりも地方紙のシェアが高い地域が多い。一般に、リコール社告は全国紙に掲載されることが多い…(中略)…社告が届かないことにより、危険にさらされる消費者を減らすため、全国紙と地方紙という媒体ごとに、社告掲載の扱いが異なることは避けなければならない。

お問い合わせ

中日新聞東京本社広告局営業推進部
中日新聞社広告局営業推進部

03-6910-2483
052-221-0686